

平成 25 年度事業報告

(平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで)

1. はじめに

本年度 4 月 1 日より、本協会は新しい公益法人制度への対応として、宮城県より認可を受け、法人名を「公益社団法人宮城県芸術協会」と改め、新たな定款及び諸規程のもとで法人を運営していくこととなった。

本協会の主要事業であり、本年で 50 回目の開催となった宮城県芸術祭は、第 50 回を記念した特別行事を盛り込んだ事業を各部で展開。仙台・大邱国際交流事業では、韓国大邱市で上演した 6 部門のコラボレーションによる舞台演目を仙台でも上演するなど、各部門間の連携強化を図る事業にも取り組み、協会全体として意欲的に事業を展開した一年であったといえる。

来年度は協会創立 50 周年を迎える。そのため本年度は記念事業の実施にむけ、執行部及び各部長、副部長による 3 つの部会（記念式典部会、記念事業部会、記念誌部会）を立ち上げて準備を進めた。

本年度は、新たな法人名と定款等の変更により組織体制を一新させた年であり、来年度に創立以来半世紀を迎える協会の大きな転換期ともいえる 1 年となった。

2. 会員状況

本年度当初の総会員数は 2,166 名、年度末の総会員数は 2,137 名で、29 名の減少となった。新入会員は 88 名、退会会員は 117 名であった。過去 2 年分も併せた部門毎の会員数の内訳と推移は下表のとおりである。

部 門	H23	H24	H25	役員等内訳			
				名誉会員	参事	理事	監事
絵画部（日本画）	81	87	88	2	1	—	—
絵画部（洋画）	316	306	303	3	1	4	1
彫刻部	36	37	36	—	2	1	—
工芸部	96	100	98	2	2	2	—
書道部	501	484	470	1	4	3	—
華道部	181	175	171	1	1	1	—
邦楽部（邦楽）	30	29	30	—	—	1	—
邦楽部（長唄）	45	48	47	1	—	—	—
洋楽部	87	92	104	—	3	2	—
演劇部	1	1	1	—	—	—	—
文芸部	325	316	305	1	2	3	1
舞踊部	3	3	4	—	—	—	—
茶道部	346	348	334	1	—	2	—
写真部	119	117	124	1	1	1	—
計	2,167	2,143	2,115	13	17	20	2
賛助会員	24	23	22	—	—	—	—
合 計	2,191	2,166	2,137	13	17	20	2

2. 会議に関する事項

定時総会、理事会、及び監事会を次のとおり開催した。

(1) 定時総会

会議名	年月日	場所	審議事項
定時総会	25.5.18(土)	仙台市福祉プラザ	第1号議案 平成24年度事業報告(案)及び決算(案)について

(2) 理事会

会議名	年月日	場所	審議事項
第1回理事会	25.4.19(金)	芸術協会 会議室	第1号議案 平成25年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第2号議案 平成24年度事業報告及び決算について 第3号議案 平成25年度定時総会の開催について 第4号議案 名誉会員の推薦について 第5号議案 新入会員(正会員)の承認について
第2回理事会	25.8.5(月)	芸術協会 会議室	第1号議案 諸規程の制定について 第2号議案 仙台・交流事業仙台公演に伴う平成25年度補正予算について 第3号議案 新入会員(正会員)の承認について
第3回理事会	25.10.28(月)	芸術協会 会議室	報告事項 職員の欠員について等
第4回理事会	25.12.9(月)	芸術協会 会議室	第1号議案 平成26年度予算の編成方針について 第2号議案 理事候補者数の配分について
第5回理事会	26.3.17(月)	芸術協会 会議室	第1号議案 平成26年度事業計画(案)及び収支予算(案)について 第2号議案 新入会員(正会員)の承認について 第3号議案 会員資格の喪失者について

*第2回・第4回理事会では、定款第24条第4項に基づき、理事長及び執行理事の職務の執行状況の報告が行われた。

(3) 監事会

会議名	年月日	場所	審議事項
監事会	24.4.15(金)	芸術協会 会議室	平成24年度業務報告及び決算報告について

3. 公益社団法人移行準備委員会

平成22年より開催してきた本委員会を公益社団法人移行完了となった後も、諸規程等整備のため下記のとおり開催した。委員及び開催日、場所、検討事項は下記のとおり。なお、本委員会は第25回目を最後に終了した。

(委員)・早坂 貞彦 理事長 ・雫石 隆子 執行理事 ・高橋 威仙 執行理事
 ・田村 政晴 執行理事 ・大場 尚文 執行理事 ・佐々木 光一 執行理事
 ・小山 喜三郎 理事 ・高橋 通子 理事 ・中塚 仁 理事
 ・朴澤 一堂 理事 ・青山 旻 監事

	年月日	場所	検討事項
第24回	25.6.14(木)	芸術協会 会議室	諸規程案について
第25回	25.7.1(木)	飛梅	検討事項の総括等

4. 事業について

(1) 宮城県芸術祭の開催【公益目的事業 1】

定款第 4 条（1）に規定する本年で第 50 回目となる宮城県芸術祭を、宮城県、仙台市、河北新報社、宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、公益財団法人宮城県文化振興財団との七団体共催により開催した。

9 月 20 日（金）の開会式（会場：せんだいメディアテーク・参加者 63 名）より、11 月 21 日（木）の閉会式（会場：ホテルメトロポリタン仙台・参加者 264 名）までの期間における各事業の概要は次のとおり。

① 展示関係事業

せんだいメディアテークを会場とした作品展を次のとおりに開催した。

なお、第 50 回展の特別企画として、書道展では「文房四寶展・雄勝硯」の展示、絵画展では招待作家等による「第 50 回記念特別企画美術展」、写真展では「写真セミナー」、工芸展では「華道部と工芸部のコラボ展」をそれぞれ開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数
書道展	9/20～9/25	せんだいメディアテーク 5F・6F	3,403 名	315 点
工芸展	9/20～9/25	せんだいメディアテーク 5F	1,419 名	80 点
絵画展(会員展)	9/27～10/2	せんだいメディアテーク 5F・6F	6,595 名	日本画 70 点・洋画 331 点
絵画展(公募の部)	9/27～10/2	せんだいメディアテーク 5F	3,300 名	151 点
第 50 回記念特別企画美術展	10/4～10/9	せんだいメディアテーク 6F	2,678 名	招待作家作品 87 点
彫刻展・彫刻公募展	10/4～10/9	せんだいメディアテーク 6F	2,678 名	会員 24 点・招待 1 点・公募 5 点
写真展・写真公募展	10/4～10/9	せんだいメディアテーク 5F	2,985 名	会員 91 点 公募応募 300 点・入選 88 点
華道展	10/4～10/9	せんだいメディアテーク 5F	2,709 名	前期・後期各 32 点

② 演奏関係事業

邦楽部（長唄部門）、洋楽部において次のとおりに演奏会を開催した。

音楽会では第 50 回記念として、管弦楽団を編成による「オーケストラとの饗宴～第 50 回音楽会を祝して～」と題した記念公演を開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	出演者数
長唄演奏会	10/20	仙台市民会館	223 名	34 名
音楽会	10/31	日立システムズホール仙台	793 名	45 名

③文芸関係事業

文芸部において各事業を次のとおりに実施した。

文芸祭では文芸賞受賞者自作作品朗読と感懐と、講演会（講師：原田 夏子 氏）を行った。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
文学散歩	9/25・26	山形(酒田・鶴岡)方面	—	参加者 37 名
「宮城県文芸年鑑」発行	10/15	—	—	800 部発行
文芸祭	10/26	東京エレクトロンホール宮城	67 名	—

④茶会

茶道部において茶会を次のとおりに開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
茶会	10/13・20・27	輪王寺	4,027 名	—

⑤巡回展事業

①展示関係事業の絵画展、書道展、工芸展、写真展に出品された作品による巡回展を各地区との共催により次のとおり開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数
絵画・書道展松島展	10/17～10/23	松島町文化観光交流館	650 名	日本画 9・洋画 29・書 37
工芸展大和展	11/9～11/15	大和町まほろばホール	379 名	74 点
写真展大和展	11/9～11/15	大和町まほろばホール	379 名	会員 91 点・公募 21 点

(2) 芸術文化の振興に関する展覧会、講演会、研究会、発表会などの主催又は後援【公益目的事業 2】

定款第 4 条（2）に規定する本協会の主催及び後援による芸術文化の振興を目的とした展覧会等の各事業を次のとおり実施した。

①鑑賞機会提供事業

多くの県民に本協会の会員による芸術作品や音楽会などを鑑賞する機会を提供することを目的とした事業を次のとおりに開催した。

事業名	期間	会場	入場者数	作品点数等
第 50 回芸術祭受賞者作品展	1/10～1/19	LB ギャラリー	689 名	27 点
宮城県芸術協会絵画部門 現審査委員作品にみる「個の展開」	2/4～3/16	カメイ美術館	1,501 名	29 点
ミュージックフェスタ 2013in くりはら	2/2	栗原市文化会館	550 名	—

②伝統文化体験事業

茶道の普及啓発を目的とし、本協会と河北新報社との共催による茶会を開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
第 17 回杜の都大茶会	5/25・26	勾当台公園	8,928 名	—

③人材育成事業

芸術文化に関する人材の育成と各分野の幅広い裾野拡大を図ることを目的とした各事業を次のとおりに実施した。

事業名	期日	会場	参加者数	備考	
県民との美術交流・ギャラリートーク	9/28	せんだいメディアテーク 5F・6F	45 名	講師:佐々木 俊弘 氏 庄子 明宏 氏	
第 34 回音楽コンクール (ピアノ部門)	予選	2/9	仙台市戦災復興記念館	68 名	初級 26・中級 29・上級 13
	本選	3/21	仙台市戦災復興記念館	27 名	初級:10・中級 12・上級 5
書道部による県内小中学校への 講師派遣事業	期日	学校	対象学年	担当会員	
	12/17	白石市立福岡小学校	3-6 年	後藤 大峯	
	12/5	山元町立山下第一小学校	6 年	田村 政晴	
	12/2	仙台市立七郷小学校	6 年	池田 僊雲	
	12/13	大崎市立清滝小学校	6 年	千葉 華紅	
	12/17	気仙沼市立水梨小学校	3-6 年	武山 櫻子	
	12/3・4・6	気仙沼市立松岩小学校	5-6 年	武山 櫻子	
	12/12	気仙沼市立中井小学校	3-6 年	武山 櫻子	
	1/9	白石市立大平小学校	5-6 年	中塚 仁	

④後援事業

「河北美術展」・「河北書道展」・「河北工芸展」等に賞状及び賞金を提供するなど、今年度に本協会に申請された 103 件の作品展や演奏会に対し、後援名義の使用許可及び賞交付による賞状や賞品等の提供に応じた。

(3) 国内及び国外との芸術文化の交流【公益目的事業3】

定款第4条(3)に規定する国内及び国外との芸術文化の交流を目的とした各事業を次のとおり実施した。

①東北・北海道芸術文化団体協議会交流事業

東北・北海道の各道県を代表する芸術総合文化団体との相互交流を図ることを目的とし、本協会含め七団体で構成する東北・北海道芸術文化団体協議会主催の交流協議及び作品展を次のとおり実施した。

事業名	期間	会場	入場者数	出品点数
東北・北海道交流書道・デザイン展	6/12～6/16	秋田県立美術館	322名	87点(内本協会・書道:7点)

※協議会年間事業1『交流協議の開催』6月12日 於:秋田ビューホテル

※協議会年鑑事業2『機関紙「北斗」(38号)の発行』2月28日付発行 本協会寄稿担当:渡部 勝彦 洋楽部長

②仙台・大邱国際芸術交流事業

韓国芸術文化団体総連合会大邱広域市連合会との交流事業として、洋楽部・邦楽部・演劇部・文芸部・写真部・書道部の六部門のコラボレーションによる舞台演目を、韓国大邱において上演。また、日本の物語制作委員会との共催により仙台公演も開催した。

事業名	期日	会場	入場者数	備考
仙台・大邱国際芸術交流公演 ・大邱公演	9/6	大邱文化芸術会館	500名	本協会訪問団15名
・仙台公演	9/18	電力ホール	1,106名	2公演:昼(582名)・夜(524名)

(4) 会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行など【他事業】

定款第4条(4)会員の資質向上のための研修会等の実施及び調査研究並びに出版物の刊行、(5)その他この法人の目的を達成するために必要な事業を次のとおり実施した。

①主に本協会会員の研修の機会とし、資質の向上と創作・発表活動の活性化に資することを目的しながら、多くの県民にも参加の機会を提供する事業として、各研修事業を次のとおり実施した。

事業名	期日	会場	参加者数
講演会 講師:大澤 隆夫 氏 「公益法人の新しい役割ー仙台フィルの事例からー」	5/18	仙台市福祉プラザ	108名
絵画部スケッチ研修会	5/25・26	山形県庄内方面	40名
工芸部研修会 講師:大和田 宗嬌 氏 「茶道の道具 その鑑賞のしかた・愉しみかた」	7/21	芸術協会 会議室	23名
書道部研修会 講師:表 立雲 氏 「蘭亭叙について」	9/22	東京エレクトロンホール宮城	182名
第40回研修旅行	11/25～11/29	カンボジア・シェムリアップ(アンコールワット)	13名

②本協会の活動状況等を発信及び会員同士の情報交換を図るため機関紙「はなやま」を発行した。また、公益社団法人への移行による法人名及び職名の変更に伴い会員名簿を発行した。

事業名	発行号数	発行日	発行部数	内容
機関紙「はなやま」発行	196号	4/30	2,550部	公益社団法人移行報告、総会告知、役員人事等報告、新入会員一覧、各事業紹介等
	197号	7/18		総会報告、平成24年度事業報告・収支決算、平成25年度事業計画・収支予算報告、各事業紹介等
	198号	11/15		第50回宮城県芸術祭報告、理事長挨拶、芸術選奨受賞会員紹介、各事業報告等
	199号	1/31		理事長年頭挨拶、表彰会員報告、第50回宮城県芸術祭受賞者一覧、各事業報告等

事業名	発行日	発行部数	内容
平成25年「会員名簿」発行	6/30	2,400部	公益社団法人移行に伴う発行

③東日本大震災復興支援事業としての各部による支援事業を次のとおりに実施した。

事業名	内容															
【書道部】被災地区校名板・校歌額寄贈事業	<table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>納品物</th> <th>担当会員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>亘理町立長瀬小学校</td> <td>校名板</td> <td>渋谷 青龍</td> </tr> <tr> <td>東松島市立赤井南小学校</td> <td>校名板</td> <td>狩野 翠桂</td> </tr> <tr> <td>石巻市立雄勝小学校</td> <td>(額装)校歌</td> <td>大和 小舟</td> </tr> <tr> <td>南三陸町立名足小学校</td> <td>(額装)校歌</td> <td>小日向 慶可</td> </tr> </tbody> </table>	学校名	納品物	担当会員	亘理町立長瀬小学校	校名板	渋谷 青龍	東松島市立赤井南小学校	校名板	狩野 翠桂	石巻市立雄勝小学校	(額装)校歌	大和 小舟	南三陸町立名足小学校	(額装)校歌	小日向 慶可
	学校名	納品物	担当会員													
	亘理町立長瀬小学校	校名板	渋谷 青龍													
	東松島市立赤井南小学校	校名板	狩野 翠桂													
	石巻市立雄勝小学校	(額装)校歌	大和 小舟													
南三陸町立名足小学校	(額装)校歌	小日向 慶可														
【洋楽部】被災地に音楽を届けようプロジェクト	①3月9日 担当:相澤富美江、門脇磨美子、鶴岡たみ子、渡邊美穂 ②3月29日 担当:相澤富美江、門脇磨美子、渡邊美穂															